

# 法華寺だより



## 異体同心の信心で成就を！

住職 内山智洋

### いちようらいふく 一陽來復

今年も壇信徒各位と共に、仏様にご供養申し上げその功德の一端を頂戴できるよう心を込めて勤めさせていただきます。

さて、昨年の東日本大震災等は人々の心を深く傷つけました。私も僧侶として何が出来るかを考え悩み、何度か被災地に向きこみ、養をさせていただきましました。また、壇信徒の皆様から多額の浄財を賜り、関係組織に届けることができました。異体同心の行い、有り難うございます。

古く「ほつけしちゆ」三車火宅(譬喩品)の中にいた子供達は遊びに夢中で火事に気付かず、長者が声を掛けても外に出ようとしなかった。そこで長者は、子供達が欲しがっていた「羊の車、鹿の車、牛の車は外にある」と言って逃がし

た。長者は、その後更に子供達に立派な大白牛車を与えた。この物語の長者は仏。火事になった家は苦しみの多い三界。子ども達は三界にいる一切の衆生。羊車・鹿車・牛車は声聞・縁覚・菩薩の三乗を示す。大白牛の車は、声聞・縁覚・菩薩のそれぞれの立場を越えた法華一乗を表しています。



立正安国

お題目結縁運動

「いのちに合掌」(日蓮宗 本山めぐり)

開光山佛現寺

静岡県伊東市物見が丘

伊豆法難ゆかりの本山。

当山は、日蓮聖人が謫居(た

くきよ)された毘沙門堂跡に

建立された事に始まる。

よう。私のそれは宗門寺門の

興隆発展と壇信徒各位の身心

安寧です。人は、

それぞれの立場や

環境において生きて

います。しかし、

あまのつばき法蓮華経と

お題目を唱え、仏

様に「ご供養を捧げ

功徳を願うのは皆

同じです。

どうぞ、お寺に

詣られお題目をあげ信心を深

めてください。ご自宅の仏壇

の前で合掌する姿を子や孫に

も見せてください。

末筆となりましたが、昨年

の当山副住職の慶賀に際して

は、壇信徒各位には大変お世

話になりました。改めて深謝

申し上げます。新年のご挨拶とい

たします。 合掌



日蓮聖人は、伊豆流罪中に法華經とご自身の関わりについてその意識を深められ、当地で「四恩抄、教機時国抄」等を著された。(紫雲殿より流罪中の聖人が住まわれた毘沙門堂)

## ご案内

一月 元旦 新年祝祷会(七時)

四日より 新年棚行

新年のご挨拶にお伺いします。宜しくお願ひします

一五日 毘沙門会・新年会

二月

三 節分会(一時)

大震災復興委員会

受付中

老若男女幾つになっても悩みや心配事の絶えないもの。よろず相談ごと賜ります。心といのちの相談所

今月の聖語

善からんは

ふしぎ  
不思議

悪からんは

一定と思え

日蓮聖人御達文  
(解説はカレンダーで)



トハハ月

- 一日 土幌本光寺尊神祭
- 四日 積尊成道会・唱題行  
参加者一同、呼吸を整え  
心静かにお題目を唱えま  
した。終了後のお汁粉も  
美味でした
- 六日 布薩会・婦人会等合  
同忘年会(はにゅうの宿)
- 七日 教区伝道会議(札幌)  
大雪。翌日にかけて  
有志の方と境内除雪作業
- 二十七日 帯刑にて教戒



たった七秒の忘れもの

瀧本光静(華光寺別院)

神か  
実はね お上人さん  
私も主人と同じガンが見つかったんです  
でも怖ろしくないのですよ  
あの人が静かな最期を見せてくれました  
きつとその辺まで  
迎えに来てくれてるでしよう  
こんな第二の人生も  
いいかもしれないですね  
【享年六十七歳、妻七十三歳】

NPO 蓮華会は

等の亡  
由儀に  
理葬め  
的無努  
濟るに  
釋上絶  
に根き  
い

合掌

電話 26-1545

日蓮聖人 御一代因縁



【佐渡の塚原三昧堂】  
聖人の佐渡での住まいは、塚原  
という墓場にある三昧堂。寒風吹  
ときすさぶあばら屋でした。他  
お坊さん等がきて問答をしまし  
が、すべて論破されました。

東部管区のお寺



ずいこうざんほっけじ  
..浜中町瑞光山法華寺..  
浜中町榊町67  
開創...明治9年(?)  
開基檀越・阿部金右衛門他  
道東管内では最古と言われる  
板曼荼羅や祖師像がある  
現住職波岡玄智上人は、第9  
世にあたります

- ※ 日蓮宗のお経
- ※ 「たつ七秒の忘れもの」  
(リミックス出版)
- ※ 「日蓮聖人絵伝」  
(身延山久遠寺)
- ※ 日蓮宗本山めぐり
- ※ 日蓮宗新聞その他

△口(手)し(心)しよう

◇ 佛は無量劫の  
慈悲悲者なり  
「私たちは宇宙が始まっ  
た時から仏さまに生かさ  
れている生命なんだよ」  
「あなたの今の生命を大  
切に考えて欲しい」

伝道句集

「四季のたねより」  
(開目抄に見る聖人)

- ◎ 笹川洋子 様
- ◎ 小豆 沢山 様
- ◎ 布薩会有志 様
- ◎ 境内除雪・排雪

編集 集後記

新しい年を迎えました。先ず持  
つて皆様にとつて実り多い心安ら  
かな年になりますよう祈念いたし  
ます。それにしても日本や世界経  
済の早期回復・各種災害からの復  
興が早まることを望まれます。宗  
門としては、引き続き震災見舞金  
を受け付けています。ご協力を

巨匠何百斎生来中

「立正安国・お題目結縁運動」  
に関する「体験談・信心に関す  
る思いや願い等々を二百字程度  
で」その他諸々。歓迎します  
南無妙法蓮華經